

**富士フイルム オーストラリアの再生医療ベンチャーCynata 社へ出資  
iPS 細胞を用いた再生医療製品の研究開発を加速**

2016年9月5日

富士フイルム株式会社(社長:助野 健児)は、このたび、オーストラリアの再生医療ベンチャーCynata Therapeutics Limited (サイナータ・セラピューティクス、以下 Cynata 社)に3百万米ドルを出資することで、同社と基本合意<sup>※1</sup>しました。今後、契約の締結を経て、Cynata 社の第三者割当増資を引き受け、同社が発行する全株式の10%強を保有する見込みです。

当社は第三者割当増資を引き受けることで、Cynata 社が GvHD<sup>※2</sup>の患者を対象に臨床試験を予定している他家 iPS 細胞由来間葉系幹細胞<sup>※3</sup>を用いた再生医療製品の開発・製造・販売ライセンス導入と製造受託の選択権を取得します。また、Cynata 社の持つ、他家 iPS 細胞由来間葉系幹細胞を用いた再生医療製品開発に関する技術・ノウハウも取得可能となります。

Cynata 社は、iPS 細胞に関するトップレベルの技術を保有するウイスコンシン大学より、分化誘導技術のライセンスを受けた会社で、既に iPS 細胞由来間葉系幹細胞を効率的に大量生産できる技術を確認しています。また、英国 MHRA(Medicines and Healthcare Products Regulatory Agency)<sup>※4</sup>に前臨床試験の結果が非常に良好であると認められ、現在、他家 iPS 細胞由来間葉系幹細胞を用いた再生医療製品の臨床試験の準備を進めています。臨床試験は、本年末頃から英国にて GvHD の患者を対象に開始する予定です。本試験では、富士フイルムの子会社で、iPS 細胞の開発・製造のリーディングカンパニーである米国 Cellular Dynamics International, Inc.(セルラー・ダイナミクス・インターナショナル、以下 CDI 社)が提供した他家 iPS 細胞が用いられます。

富士フイルムは、世界に先駆けて他家 iPS 細胞由来間葉系幹細胞を用いた再生医療製品の臨床試験を開始する Cynata 社への出資などを通じて、技術・ノウハウを取得し、自社の再生医療製品の研究開発を加速させていきます。

なお、富士フイルムは、CDI 社を通じて、加齢黄斑変性、パーキンソン病、心疾患の領域で、iPS 細胞を用いた細胞治療の研究開発を進めています。加齢黄斑変性においては、米国国立衛生研究所(National Institute of Health)<sup>※5</sup>の下部組織である国立眼科研究所(National Eye Institute、以下 NEI)と共同研究開発を実施しており、2017年1月からは NEI が、CDI 社が提供する自家 iPS 細胞由来の細胞を用いて臨床試験を開始する計画です。さらに、NEI と他家 iPS 細胞由来の細胞を用いた共同研究開発も進行中です。

富士フイルムは、長年の写真フィルムの研究で培ってきた高機能素材技術やエンジニアリング技術と、グループ会社の株式会社ジャパン・ティッシュ・エンジニアリングの治療用細胞の生産技術、CDI 社の世界トップの iPS 細胞関連技術・ノウハウを融合し、再生医療分野の研究開発をさらに推進していくことで、再生医療の産業化に貢献していきます。

※1: 今回の基本合意は Non-binding Term Sheet に基づくものであり、今後の正式契約までに内容が変更される可能性があります。

※2: 移植片対宿主病。移植片にとって、レシピエント(臓器受給者)の体は異物と認識される。ドナー(臓器提供者)の臓器が、免疫応答によってレシピエントの臓器を攻撃することによって起こる症状の総称。

※3: 間葉系幹細胞とは、生体内に存在する一定の分化能/増殖能を持つ幹細胞。Cynata 社が取り組む GvHD の他、脳梗塞、軟骨損傷、虚血性心不全、下肢虚血等、様々な疾患治療に1000例を超える臨床研究がなされ、単一の細胞で多様な効果が期待されていると同時に、高い安全性が実証されている。

※4: イギリスの医薬品・医療製品規制庁。保健省の下部組織で、医薬品および医療機器の認可等を行っている。

※5: 米国の保健福祉省公衆衛生局に所属する、医学研究の拠点機関。

<Cynata 社の概要>

他家 iPS 細胞由来間葉系幹細胞を用いた細胞治療(抗 GvHD 薬)の開発を進めている再生医療ベンチャー。

- ・社名: Cynata Therapeutics Limited(サイナータ・セラピューティクス)
- ・社長: Dr. Ross Macdonald
- ・所在地: Suite 1, 1233 High Street Armadale, Victoria 3143, Australia
- ・設立: 2013 年
- ・資本金: 28.8 百万豪ドル
- ・事業内容: 再生医療製品の研究・開発

本件に関するお問い合わせは、下記にお願いいたします。

【報道関係】

コーポレートコミュニケーション部 TEL 03-6271-2000

【その他】

再生医療事業部

TEL 03-6271-3030